

岡崎いきいき新聞



2021
4月号

おかざき
いきいき

京都市岡崎いきいき市民活動センター

現役俳優に学ぶ非日常体験



時代劇などのアクションシーンで使われる「殺陣(たて)」。俳優を目指さないと学べないと思っいませんか？岡崎いきいセのサークルの中にこの「殺陣」を現役俳優の指導で学べるサークルがあるんです！それは「チャンバラ刀剣舞」。俳優の浅井誠さんの指導の下、第二、第三日曜日に活動されています。練習だけではなく公演も定期的で開催しているとのこと。インタビュー中は、穏やかな皆さんですが、練習になると空気がガラリと変わりました。一般的なチャンバラサークルであればジャージや木刀を使っで練習を行うことが多いのですが、チャンバラ刀剣舞さんでは普段の練習から舞台で使う衣装、模造刀を使って練習を行っています。メンバーの方は普段の練習からスターの気分を味わえるとおっしゃっていました。

小さい頃の夢を実現できる場 チャンバラ刀剣舞(とうせんぶ)

まず、チャンバラ刀剣舞を作った経緯を教えてください。昭和の時代劇復興を目的に作りました。現代の時代劇ではなく伝統ある時代劇です。最初は同好会として活動していましたが、メンバーの実力が上がったので公演なども行うようになりました。メンバーは何人くらいいてどういった方がいらっしやいますか？現在メンバーは12人ほどで、チャンバラ、時代劇好き、プロ・アマどちらもあります。いつ頃からこの活動をしていくのですか？4年ほど前から活動しています。活動時間は主にどのような事をしていきますか？まず着物を着ます。ここでは着付けから帯の結びもしっかりと行います。次に礼儀作法・挨拶等を行います。準備体操をします。その後、基本動作・打ち込み足の組み練習を行います。



チャンバラ刀剣舞のみなさん

ります。ここまで半分は使います。その上、長い立ち回りを行った後、公演があるときは公演の練習をしていくというスケジュールです。次の公演はいつ行いますか？今年度4月10日(土)に大津市大津旧公会堂でイベントを行います。このイベントでは長谷川伸の「瞼の母」という演目を行います。昭和をテーマにしたイベントでお芝居有り、舞踊有り、歌有りの総合エンターテイメントになっています。



3/6「早春・レコ合戦！」

レコードを聴く会

今年度10回に渡って開催してきたレコードを聴く会ですが、年度内最後となる今回のテーマは「早春・レコ合戦！」。レコードを聴く会サークルのメンバーが順番に好きなレコードを発表し合いました。

多種多様なジャンルのレコードに会場は大盛り上がり！最後に参加者投票が行われ、マニアック賞とアンコール賞が決定しました。

・マニアック賞
「かつらしげき」さん

・アンコール賞
「高山 雄」さん

次回のレコードを聴く会は4月24日に開催します。内容はメタルオンメタルで企画者は手塚泰彦さんです！申込受付中となっておりますので是非ご予約下さい！

My Favorite Records~私の好きなレコード~

今月の「レコードを聴く会」の企画者はこちらの方



てづか やすひこ
手塚 泰彦 さん

音楽を聴くきっかけになった思い出やエピソードは何ですか？

物心ついたときから家にレコードとステレオシステムがあり、レコードに針を落とした瞬間とにかくワクワクしました。

最近気になるアーティストはいますか？

「ラウド系アイドル」です。ダンスをしながらデスボイスを駆使するアイドルです。ロックしていてなかなか面白いです。

お気に入りのレコードは何ですか？

Stanley Jordanの「Magic Touch」です。その名のごとくギター指板の上に両手の指をはわせて音を出すスタイルに度肝を抜かれました。

PICK UP

4・5月のイベント情報

＜レコードを聴く会＞

先着20名の申込制。和室で行います。申し込みはイベントの1ヶ月前から受け付けます！

4/24 (土) 14:00~15:30 (開場13:30)

内容：メタルオンメタル

※申込受付中

5/22 (土) 14:00~15:30 (開場13:30)

内容：ウエストコーストカントリーロック

※お申し込みは1か月前の4月22日から受け付けております。



こんにちは！

すっかり春らしい気温になってきましたね。さて今回は「桜」の俳句をご紹介したいと思います。「さまざまのこと思ひ出す 桜かな」松尾芭蕉意味はそのまま桜を見ていると昔の様々な記憶が蘇ってくるという句です。桜は現代も昔も日本人にとって特別な存在ですね。ではまた来月号で！